

沿革

1999年	3月	ソフトバンク(株)の純粋持株会社化に伴う事業再編成を受けて、ソフトバンク(株)管理本部がソフトバンク・ファイナンス(株)として独立。金融関連分野における事業活動を統括する事業持株会社となる。
	7月	ベンチャーズ・インキュベーション事業を行う事を目的として、ソフトバンク・インベストメント(株)(現SBIホールディングス株式会社、以下「SBI」)を設立。
2000年	6月	モーニングスター(株)がナスダック・ジャパン市場(現:大証ヘラクレス)に上場。
	9月	イー・トレード(株)(現SBIホールディングス(株))がナスダック・ジャパン市場(現:大証ヘラクレス)に上場。
	12月	SBIがナスダック・ジャパン市場(現:大証ヘラクレス)に上場。
2001年	8月	ソフトバンク・フロンティア証券(株)(ワールド日栄証券と合併後、SBI証券(株)に商号変更)がナスダック・ジャパン市場(現:大証ヘラクレス)に上場。
2002年	2月	SBIが東京証券取引所市場第一部に上場。
	11月	SBIが大阪証券取引所市場第一部に上場。
2003年	6月	SBIがイー・トレード(株)(現SBIホールディングス(株))と合併し、事業持株会社としてイー・トレード証券(株)他を子会社とする。以後、SBIを中核会社とする事業再編を加速。
	9月	ファイナンス・オール(株)が大証ヘラクレス市場に上場。
	10月	ワールド日栄証券(株)(旧SBI証券(株))を買収し、子会社とする。
2004年	10月	ベリトランス(株)(現SBIベリトランス(株))が大証ヘラクレス市場に上場。
	11月	イー・トレード証券(株)(現(株)SBI証券)がJASDAQ市場に上場。
2005年	3月	公募増資によりソフトバンク(株)の持株比率が低下し、ソフトバンク(株)の連結子会社から持分法適用関連会社に変更。
	7月	ソフトバンク・インベストメント(株)からSBIホールディングス(株)に商号変更。会社分割により、アセットマネジメント事業をソフトバンク・インベストメント(株)(旧SBIベンチャーズ(株))に移管し、持株会社体制へ移行。
2006年	3月	SBIホールディングス(株)がSBIパートナーズ(株)及びファイナンス・オール(株)を合併。株式交換により旧SBI証券(株)を完全子会社化。
	5月	SBIフューチャーズ(株)が大証ヘラクレス市場に上場。
	8月	モーニングスター(株)の子会社であるゴメス・コンサルティング(株)が大証ヘラクレス市場に上場。 主要株主であるソフトバンク(株)の子会社がSBIホールディングス(株)の全株式を売却したことにより、ソフトバンク(株)の持分法適用関連会社より除外となる。
2007年	2月	SBIイー・トレード証券(株)(現(株)SBI証券)の韓国における子会社E*TRADE Korea Co., Ltd.が韓国取引所のKOSDAQ市場に上場。
	10月	SBI証券(株)はSBIイー・トレード証券(株)(現(株)SBI証券)を存続会社として合併。
2008年	8月	株式交換により(株)SBI証券を完全子会社化。
	9月	(株)SBI証券の韓国における子会社E*TRADE Korea Co., Ltd.の株式を譲渡。
2009年	8月	株式交換によりSBIフューチャーズ(株)を完全子会社化。

トピックス

2008

- 4月** ■ 日本初のネット専業生保「SBIアクサ生命保険(株)」が営業免許取得・営業開始
- 5月** ■ コスモ石油(株)とSBIアラプロモ(株)を合併会社としてバイオ分野で新事業を手掛ける合併契約を締結
- 6月** ■ 中国の招商証券、源裕投資、中信銀行との間で、中国国内投資ファンド及び4社が共同運営するファンドマネジメントカンパニーの設立で合意
 - 韓国現代スイスグループと不動産特化型の資産運用会社を共同設立
- 7月** ■ SBIイー・トレード証券(株)が「(株)SBI証券」に商号変更
- 8月** ■ 株式交換により(株)SBI証券を完全子会社化
- 9月** ■ 韓国の現代スイスグループと共同設立したカンボジアの商業銀行「ブノンペン商業銀行 Phnom Penh Commercial Bank Limited」開業
 - (株)SBI証券、韓国における子会社「E*TRADE Korea Co., Ltd.」の株式を譲渡
- 10月** ■ シンガポール政府系投資会社100%子会社の「Fullerton Fund Management Company Ltd」と投資ファンドを共同設定
 - 自動車購入者への金融サービス提供を支援する「SBIオートサポート(株)」営業開始
 - SBIジャパンネクスト証券(株)、「ジャパンネクストPTS」の昼間取引を開始
 - 韓国に企業再生投資等を行うための投資ファンド運営新会社「SBI PRIVATE EQUITY Co., Ltd.」を設立
- 11月** ■ FX取引のマーケットインフラを提供する「SBIリクイディティ・マーケット(株)」サービス提供開始
- 12月** ■ 香港現地法人「SBI Hong Kong Co., Limited」開業
 - ハンガリー開発銀行子会社「MFB Invest Ltd.」と投資ファンド共同設立に関して最終合意

2009

- 1月** ■ アラブ首長国連邦のアブダビ政府系「Masdar Clean Tech Fund」と投資ファンド共同設立で最終合意
 - 金融ポータルサイト「SBIファイナンスポータル」開設
- 2月** ■ 住信SBIネット銀行(株)、ファーストクレジット(株)との提携による不動産担保ローンの取扱開始
 - SBIバイオテック(株)、サルナシ抽出エキスを主成分とする健康補助食品「ノースとサルナシ」発売開始
- 3月** ■ インターネット懸賞サイトを運営する「懸賞TV(株)」の株式取得、子会社化
 - 住信SBIネット銀行(株)、アジア地域の銀行専門誌「The Asian Banker」の「2008年最優秀インターネット専業銀行賞」受賞
 - SBIアクサ生命保険(株)、新保険商品「カチッと収入保障」の販売を開始
- 4月** ■ SBIベリトランス(株)、アジア向けEC事業者を支援するコンソーシアム「E Commerce for Asia Alliance」発足
 - SBIベリトランス(株)、中国向け日本ECモール「佰宜杰.com(バイジェイドットコム)」を本格開始
- 5月** ■ SBIカードプロセッシング(株)、海外金融機関向けクロスボーダー災害復旧サービスをタイ国のタナチャート銀行に提供
- 6月** ■ SBIアラプロモ(株)、ドイツmedac社と欧州における医薬品開発事業を手掛ける合併会社を設立
 - マレーシア国営資産運用機関子会社と投資ファンドを共同設立することで最終合意
 - 米国ダウ・ジョーンズとの合併会社「ウォール・ストリート・ジャーナル・ジャパン(株)」設立
 - (株)SBI証券、日本インベスターズ証券(株)の事業譲受けに関して契約締結
- 7月** ■ 生活関連事業の一部をSBIライフリビング(株)(旧(株)リビングコーポレーション)へ移管
 - SBIモーゲージ(株)、グループ内外の金融商品を提供するリアル店舗「SBI住宅ローン/SBIマネープラザ」1号店をオープン
 - SBIオートサポート(株)がゲオグループと提携、ゲオの店舗を活用して、SBI損害保険の自動車保険の紹介を開始
 - 住信SBIネット銀行(株)、SBIオートサポート(株)及び(株)セディナと連携し「SBIオートローン」の取扱開始
- 8月** ■ 株式交換によりSBIフューチャーズ(株)を完全子会社化
 - (株)光通信の子会社である(株)HIKARIプライベート・エクイティのベンチャーキャピタル事業の一部をファンド業務執行権等とともに譲り受け、共同運営で基本合意